

中京院中京、甲子園へ

▷決勝

高校野球
岐阜大会

大垣日大	1	0	1	0	0	3	1	0	0	6
中京院中京	0	0	4	0	0	0	4	0	X	8



3年ぶり7度目の甲子園出場を決めた中京学院大中京

大垣日大破り7度目切符

第101回全国高校野球選手権岐阜大会最終日は29日、長良川球場で決勝を行い、中京学院大中京が12季連続対決となった大垣日大を8―6で下し、3年ぶり7度目の甲子園切符をつかんだ。

中京は、今大会2本塁打の3番増田大晟、プロ注目目の4番藤田健斗がけん引し、どこからでも得点することができる打線を武器に、初戦から5試合連続コールドで完封と、まさに快勝続きで危なげなく決勝進出。

決勝は双方25安打の壮絶な打ち合いとなったが、2点を追う七回、1死満塁で1年生小田康一郎が中越えに同点二塁打、井上槇士の2点中前打で勝ち越した。3投手の継投で大垣日大の反撃をかわし、頂点に立った。

優勝した中京は、甲子園球場で8月6日に開幕する全国選手権に県代表として出場する。